



第14回 JBCF きらら浜クリテリウム

TECHNICAL GUIDE BOOK



大会実施概要

OUTLINE OF THE EVENT

Ver-20230426

- ◆開催日 2023年5月6日（土）、7日（日）
- ◆開催地 山口きらら博記念公園 北駐車場内特設コース 1周／2.3km
- ◆主催 JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
- ◆後援 山口県／（公財）山口県スポーツ協会
- ◆主管 山口県自転車競技連盟
- ◆ツアー協賛 （株）シマノ / シマノセールス（株） / パナソニックサイクルテック（株）
/（株）あさひ / （一社）自転車協会 / （株）パールイズミ / 弱虫ペダル
/（株）オージーケーカブト

1.スケジュール

【DAY1】クリテリウム

内容	開始-終了予定時刻	備考
5月6日(土)		
開門	6:00	
一般の部(小学生、中学生・女性、エンデューロ)	9:00 - 11:00	
選手受付、ライセンスコントロール	10:00 - 11:30	受付テント
マネージャーミーティング	11:00 - 11:15	大会本部前
コミッセルミーティング	11:15 - 11:30	大会本部前
試走	11:20 - 11:50	時計回りコース
F (2.3km×10周=23.0km)	12:00 - 12:40	〃
E1 (2.3km×15周=34.5km)	12:45 - 13:40	〃
E2 (2.3km×10周=23.0km)	13:45 - 14:20	〃
E3 (2.3km×8周=18.4km)	14:25 - 15:00	〃
Y1 (2.3km×8周=18.4km)	15:05 - 15:35	〃、Y2混走
Y2 (2.3km×6周=13.8km)	15:06 - 15:31	〃、Y1混走
M (2.3km×8周=18.4km)	15:40 - 16:10	〃
表彰式	競技終了後 随時	

【DAY2】クリテリウム

内容	開始-終了予定時刻	備考
5月7日(日)		
開門	6:00	
一般の部(90分エンデューロ)	9:00 - 10:30	
選手受付、ライセンスコントロール	9:30 - 11:00	受付テント
マネージャーミーティング	10:45 - 11:00	大会本部前
コミッセルミーティング	11:00 - 11:15	大会本部前
試走	10:40 - 11:20	反時計回りコース
M (2.3km×8周=18.4km)	11:30 - 12:00	〃、F混走
F (2.3km×10周=23.0km)	11:31 - 12:11	〃、M混走
E1 (2.3km×15周=34.5km)	12:15 - 13:10	〃
E2 (2.3km×10周=23.0km)	13:15 - 13:50	〃
Y1 (2.3km×8周=18.4km)	13:55 - 14:25	〃、Y2混走
Y2 (2.3km×6周=13.8km)	13:56 - 14:21	〃、Y1混走
E3 (2.3km×8周=18.4km)	14:30 - 15:10	〃
表彰式	競技終了後 随時	

※マネージャーミーティングは各チーム必ず出席すること。

2.競技内容

- ・競技種目： 自転車専用の特設コースでのクリテリウム
- ・レースコース： 山口きらら博記念公園 北駐車場内特設コース 1周/2.3km

クラス	レースレーティング	周回数	距離	スプリント賞
E1	Ac	15周	34.5km	7周回完了時
E2	Bc	10周	23.0km	5周回完了時
E3	Cc	8周	18.4km	4周回完了時
F	Bc	10周	23.0km	5周回完了時
Y1	Bc	8周	18.4km	4周回完了時
Y2	Bc	6周	13.8km	3周回完了時
M	Cc	8周	18.4km	4周回完了時

3.競技規則

『日本自転車競技連盟の競技規則集』、『JBCF2023規程<JET/JFT/JYT/JMT>』の最新版、大会特別規則により運営する。

『JCF競技規則集』

<https://jcf.or.jp/road/rule/>

『JBCF2023 規程<JET/JFT/JYT/JMT>』

<https://jbcfroad.jp/membership/guide/>

- (1) ボディゼッケンは腰の位置に縦に2枚、背骨を挟んで左右5cm離して装着すること。
- (2) U17、U15のギア比制限はJCF規則通りとするが、その機材を準備できない場合は、対象外ギアを使用しない誓約をすることで参加を認める。対象者はエントリー時点でこれに誓約したものとみなす。
U17(16,15歳)7.01m、U15 (14,13歳) 6.10m
- (3) 重量を調整する目的の付加物は認めない。

4.その他参加にあたっての注意事項

- (1) レーススタート時間、表彰式開始時間は、変更の可能性があるので注意すること。
- (2) 会場入場のために周辺の道路を走行される場合は道路交通法を厳守し、モラルを持ち、マナーを守って行動すること。(ウォームアップのための走行は禁止する。)
- (3) 土日両日参加する競技者は、フレームプレート、ボディゼッケン、計測タグは同じものを使用する。
- (4) フレームプレートと計測タグを持ち帰ってしまった場合は早急に事業部 (race@jbcf.or.jp) までメールにて連絡すること。
- (5) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更することがある。この場合においては、参加料は返金しない。

5.コミッセール

レースディレクター：白川 巧

チーフコミッセール：見崎 仁郎


コミッセールパネル：石村 剛仁、田谷 善治、森岡 智之、久篠 美佳

6.会場（詳細一覧）

【開催地】 山口きらら博記念公園 北駐車場内特設コース 1周／2.3km
山口県山口市阿知須509番50

【大会本部】 JBCF本部テント

【ライセンスコントロール】 JBCF本部テント

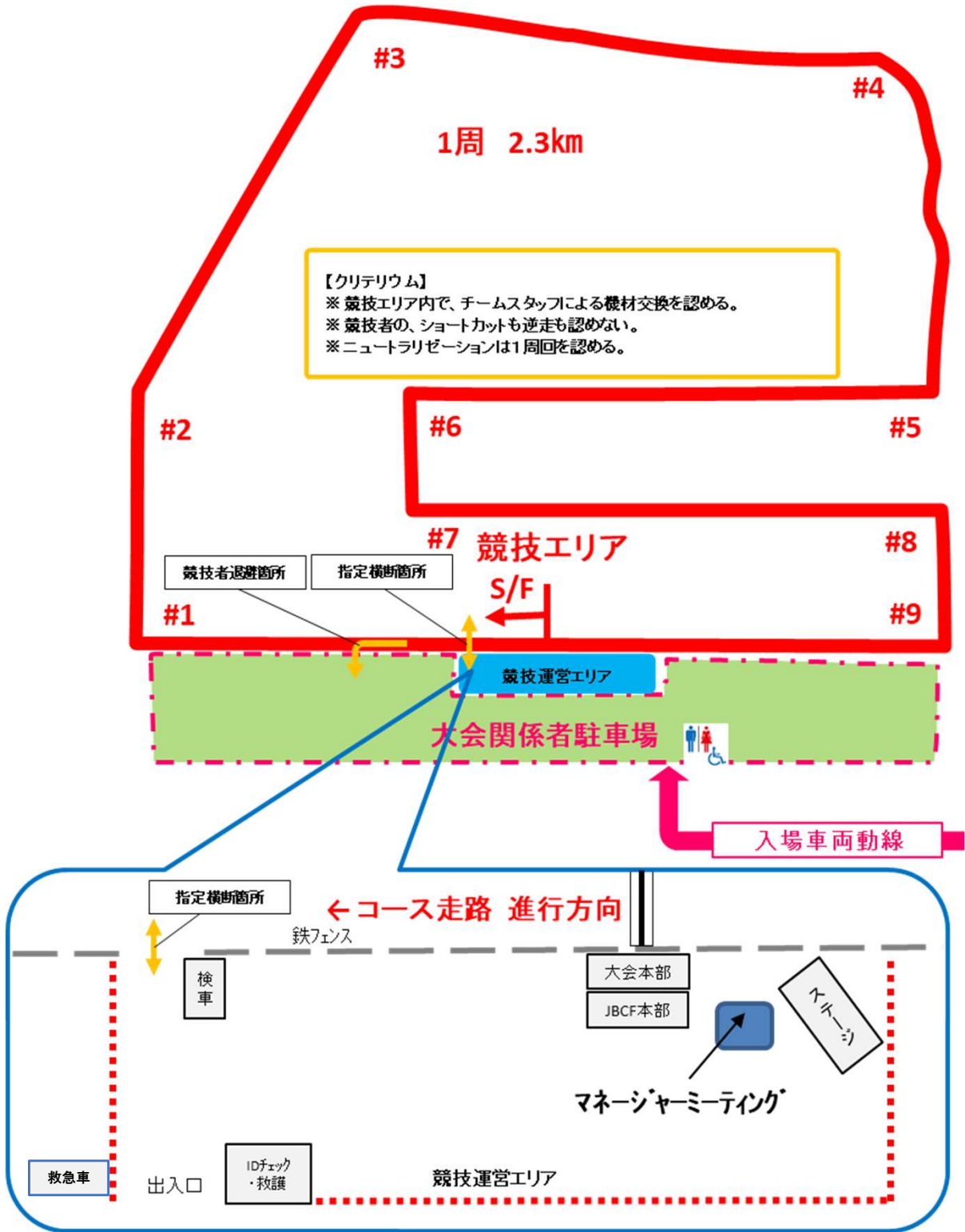
【マネージャーミーティング】 競技運営エリア  部（参照：MAP①②）

【大会関係者駐車場】

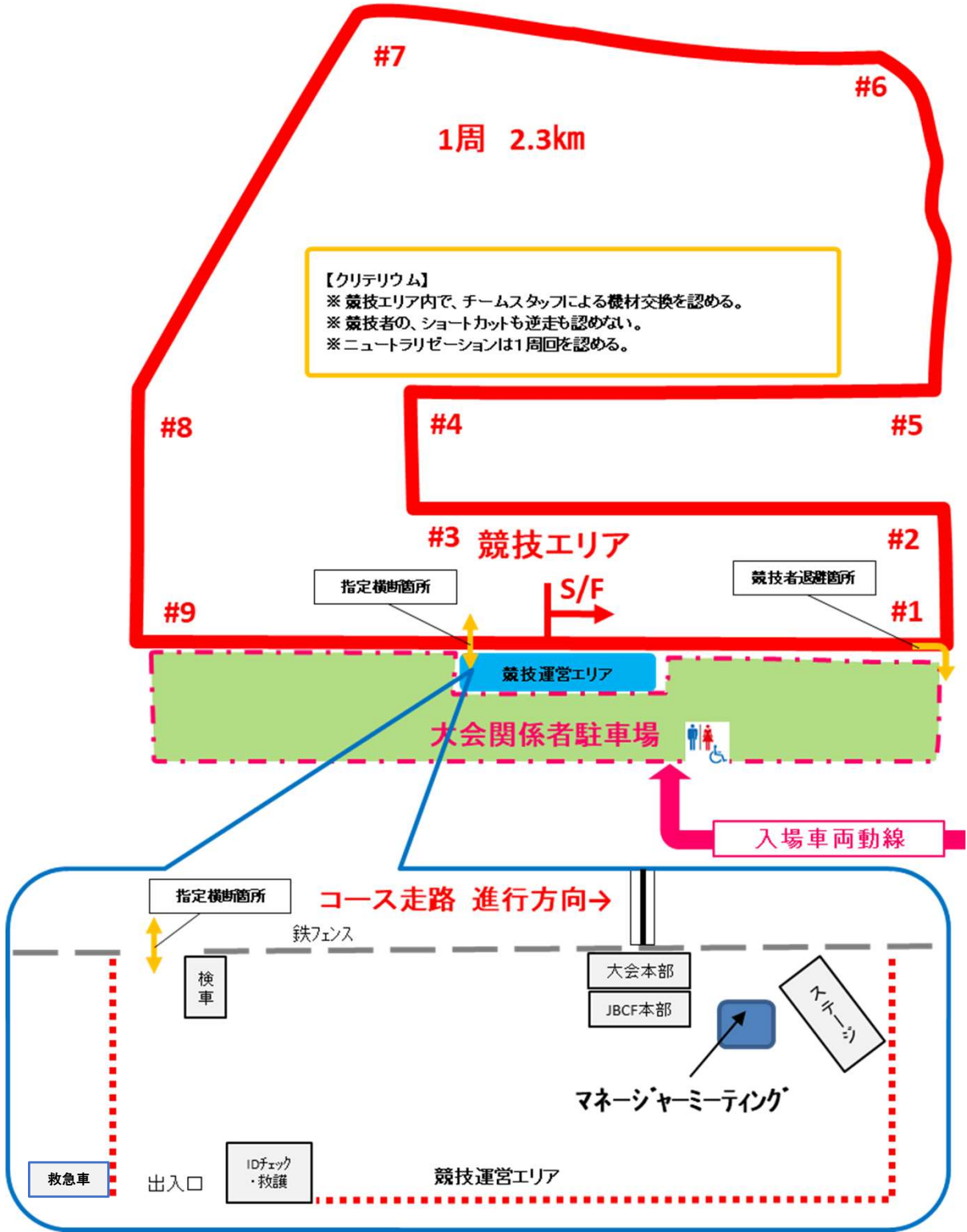
大会関係者駐車場（参照：MAP③）

※駐車場代・・・無料

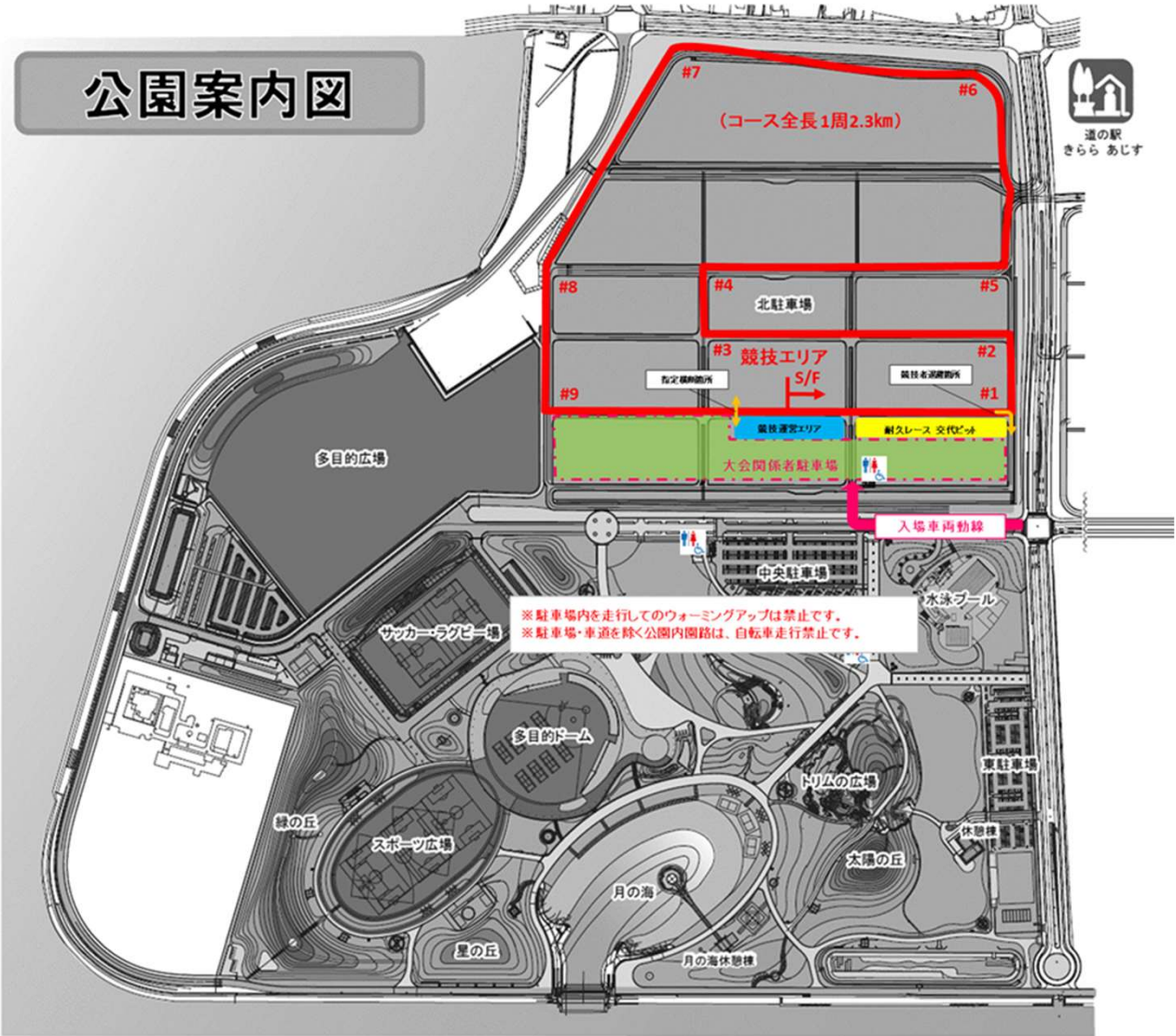
5/6 (土)	第14回 JBCFきらら浜クリテリウム Day 1	
	M A P ①	会場レイアウト コースマップ (時計回り)



5/7 (日)	第14回 JBCFきらら浜クリテリウム Day 2	
	M A P ②	会場レイアウト コースマップ (反時計回り)



5/6 (土) 5/7 (日)	第14回 JBCFきらら浜クリテリウム	
	MAP③	会場レイアウト 大会関係者駐車場



第14回 JBCF きらら浜クリテリウム 大会特別規則

Part1 General Aspects / 第1部 総務事項

A. 第14回JBCFきらら浜クリテリウム

自転車を愛好する若人が、それぞれの分野において日頃鍛錬を重ねた技術と能力を競い合い、体力の向上および健全な精神の滋養をはかり、自転車競技を通じて地域社会との交流に寄与することを目的とする。

B. チームカー

チームカーの運用は行わない。

C. 救急処置

緊急搬送先病院

宇部興産中央病院	山口県宇部市大字西岐波750番地	0836-51-9980
総合病院山口赤十字病院	山口県山口市八幡馬場53-1	083-923-0111
小郡第一総合病院	山口県山口市小郡下郷862-3	083-972-0333
山口県立総合医療センター	山口県防府市大字大崎10077番地	0835-22-4411

※状況により別の病院に搬送される場合がある。

※レース会場では応急手当以外の処置は行わない。(救護所開設時間：8:00～17:00)

Part2 Technical Aspects / 第2部 競技事項

ARTICLE 1. / 第1条 主催者

この第14回JBCFきらら浜クリテリウムは、(公財)日本自転車競技連盟(JCF)及び、(一社)全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)の規則の下に、JBCFが主催し、山口県自転車競技連盟が競技面を主管して開催される。当大会は、2023年5月6日-7日に行われる。

ARTICLE 2. / 第2条 参加について

この大会は、JBCF2023年 加盟登録規程に従い、2023年JBCF加盟登録を完了し、大会実施要項の申込方法の通りにエントリーした競技者が参加できる。また、JBCFが特別に認めた競技者が参加できる。

ARTICLE 3. / 第3条 JBCFレースランキング

この大会は、「大会実施概要 2.競技内容」に記載のレーティングに従い、JBCF 2023ロードレースポイント表を基にポイントが付与される。

ARTICLE 4. / 第4条 大会本部、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングについて

大会本部は、P.5MAP① およびP.6MAP②の「JBCF本部テント」とし、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングの場所と時間については、「大会実施概要 1.スケジュール」に記載の通りとする。

ARTICLE 5. / 第5条 各種情報とコミュニケ

競技結果と各種情報は、当日大会本部横に設置するコミュニケボードに掲示する。またJBCFのホームページ(<https://jbcfroad.jp/>)に掲載する。

ARTICLE 6. / 第6条 ラジオツアー

ラジオツアーは、実施しない。

ARTICLE 7. / 第7条 招集・出発

(1)検車：各自スタート15分前までに検車を済ませておくこと。

ユースクラス(U17、U15)のギア比制限はJCF規則通りとするが、その機材を準備できない場合は対象外ギアを使用しない誓約をすることで参加を認める。対象者はエントリー時点でこれに誓約したものとみなす。

また、ギア比規制があるカテゴリーに所属する選手が、各レースの表彰対象の着順(1～6位)を受けた際は、フィニッシュ後に必ずギア比チェックを実施する。コミッセール等の指示に従い行動すること。

(2)招集：競技者は、スタート時刻**10分前までにP5記載の検車テントにて出走サインを実施する。**

(3)出発：スタート時刻10分前からアッシャーの指示に従い、招集エリアからスタートラインに移動する。

ARTICLE 8. / 第8条 ニュートラルサポートについて

主催者によるニュートラルサポートは行わない。

ARTICLE 9. / 第9条 飲食料の補給について

飲料水、食料の補給は一切認めない。

ARTICLE 10. / 第10条 機材の補給について

競技エリア内でチームスタッフによる機材交換を認める。ただし、競技者の、逆走やショートカットは認めない。

サポートを行うチームスタッフは、有効なライセンス保持者(以下、日本スポーツ協会自転車競技各級コーチ・各級指導員、JCFチームアテンダント)保持者であること。

ARTICLE 11. / 第11条 タイムアウトについて

周回遅れはDNFとする。ただし、数名の周回アップはアドバンテージを認める。

ARTICLE 12. / 第12条 スタート方式について

全クラスにおいて、ローリングスタート方式とする。隊列が整ったとコミッセールが判断した地点で、先導MOTOの合図で正式スタートとする。ローリング中の事故による正式スタートの延期は原則として行わない。

ただし、複数の選手が絡む落車等の事案が起きた場合には、協議の上決定する。

ARTICLE 13. / 第13条 棄権、失格について

失格、または棄権した競技者は、競技を続けることも、非公式に追走することもできない。

ARTICLE 14. / 第14条 ペナルティ

ペナルティは、最新のJCF競技規則、及び JBCF 2023 規程«JET/JFT/JYT/JMT»による。

ARTICLE 15. / 第15条 表彰

この大会においては、最終順位について下記の通り、表彰される。

(1) E1、E2、E3、Y、M：1～6位 賞状、副賞 (JBCF規程)

(2) F：1～3位 賞状、副賞 (JBCF規程)

(3) 各ツアーリーダー・ジャージ

ネクストイエロー、U19 ジュニア、クリテリウムリーダー、ユースリーダー、マスターズリーダー、フェミニンリーダー

※ 出走人数が5名以下の場合、1位のみ表彰とする。

※ 入賞対象者は必ず表彰式に出席し、賞状・副賞を受け取る。

スプリント賞(地元賞)

※スプリント賞は、P3の 2.競技内容 に記載の周回完了時の先頭通過者とする。

ARTICLE 16. / 第16条 公式式典

参加者は全員、主催者によって企画された種々の公式セレモニーに正しい服装で出席することを義務付ける。
各ツアーの首位の競技者には、それを示すリーダージャージを着用することを義務付ける。

レース進行状況により、開始/終了時刻が変動する可能性があるため、表彰対象選手・チーム等は、会場アナウンスに注意すること。

ARTICLE 17. / 第17条 ドーピング・コントロール

ドーピング・コントロールはJCF規則第75条に基づく。

ARTICLE 18. / 第18条 ニュートラリゼーションについて

- (1) 各カテゴリーのレースにおいて、1周回のニュートラリゼーションを認める。
但し、地上または移動審判員により認定を受けない場合はニュートラリゼーションを認めない。
復帰する際には、審判員の指示に従うこと。
- (2) 適用条件は、「正当な落車」「パンク」「自転車の重要な部分の破損」のみに限られ、その他の理由（変速不良、体調の悪化等）では、ニュートラリゼーションは認められない。
- (3) 残り3周回（残距離6.9km）以後はニュートラリゼーションを認めない。
- (4) ニュートラリゼーションより復帰した直後のスプリント賞は適用外とする。
- (5) 最終周回に認められる事故にあった場合、事故時に位置していた集団の最下位の順位とし、同集団の最後尾と同タイムを与える。

ARTICLE 19. / 第19条 大会当日のマスク着用、検温について

マスクの着用については、個人の判断に委ねることとし、ソーシャルディスタンスを意識すること。

検温は行わない。但し、個人の検温の結果、体温が高い場合は、体調の改善に努めていただくために養生をお勧めする。

ARTICLE 20. / 第20条 レース中断・キャンセルについて

・急激な天候（雷雨等）の変化による中断、中止等判断

参加者の安全を考慮し、雷雨等の急激な天候の変化が予想される段階で中断・レース距離の変更を検討する。

・再スタート、キャンセル、レース成立の判断は、主催者及びコミッセルの判断・指示に従うこと。

なお、レースがキャンセルされた場合は、完走ポイントのみ付与する。